あいあい通信

12 夏号
（7月1日発行）
Vol.103

ともにささえあう
社会福祉法人
立川市社会福祉協議会
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-36-47
TEL.042-529-8300 ／ FAX. 042-529-8714

誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち「立川」の実現を目指して　たちかわ社協の会員を募集しています

●立川市社会福祉協議会はこんな活動をしています

社会福祉協議会は地域福祉の推進を総合的に図っていくことを目的とし、市民の地域活動の支援および地域で福祉サービスを必要とされる方々への相談援助やサービスの提供等を行い、誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち「立川」の実現をめざして幅広い活動を行っています。

●社協会員への加入にご協力ください

立川市社会福祉協議会では、年間を通じて会員を募集しています。社会福祉協議会の活動の基盤は本会の活動に賛同していただける、会員のみなさまの会費によって支えられています。是非、会員（サポーター）として地域福祉推進の活動にご参加・ご協力をお願いします。

●会費の納入方法について

①**自治会**　各自治会に取りまとめをご協力いただいています。
②**持ち込み**　社協窓口および社協あいあいステーション（伊勢丹立川店６階）等で受け付けています。
③**集　金**　社協職員が直接集金に伺います。

年会費

個人会員	団体会員
一口500円から	一口5,000円から

●平成23年度の会員加入状況

正会員	8,450 人
賛助会員	568 人
特別会員	53 人
団体会員	97 団体
準会員	412 人
合計	9,580 件
5,881,050 円	

※一部、会員区分の金額と異なった納入がありますので、会費収入額を件数で割り切ることはできなくなっています。ご了承願います
※賛助会員、特別会員は平成24年度より廃止しました。

会費はこのように使われています

市民のみなさまからいただいた会費は、社協の大切な財源です。地域福祉の推進のために、さまざまな場面で活用させていただきます。

・地域のボランティア活動の推進　・支えあいサロンへの助成　・市民活動の振興
・緊急援護費の支給　・広報誌「あいあい通信」の発行　・夏!体験ボランティア
・自治会地域活動費助成　・おもしろボランティア大学　・老人クラブ連合会等地域福祉活動助成　など

これらの財源として、会費が使われています。

例えば…
・材料費・講師代などの活動費の補助
・自宅・有料施設で開催する場合の会場費の補助など

今回はその中で、支えあいサロンのご紹介をします。
支えあいサロンは、高齢者や子育て中の親などが、家庭や地域の中で孤立した生活を送ることがないように、グループ化した住民のたまり場・交流の場です。社会福祉協議会ではみなさんの住んでいる地域の近くに、いつでも立ち寄れる支えあいサロンを増やしていくために、サロングループに対して支援をしています。

～子育てサロン　tytto　cafe（テュットカフェ）におじゃましました～

tytto cafeは、同じ悩みを持つ同世代のママと一緒に、簡単な手づくりのおやつとお茶を楽しみながら、ママたちのリフレッシュの時間を創造することを目的とするサロンです。富士見町のたまがわ・みらいパーク内で、月２回ほど開催しています。
おじゃました日は、髪飾りなどを作っていました。別室ではサロンのメンバーやボランティアが、子どもの見守り・保育をしていました。ママは少しの間子どもと離れて、自分の好きなことに没頭できる時間になっています。

～参加者の声～

・妊婦やママになると、以前のように自由に外に出られない。こういう場所があると、友達や先輩ママに、育児に関する質問ができるし大切な情報交換の場です。
・手芸、料理、ピアノなど、ママには才能を持った方がたくさんいます。自分の特技を活かして誰かの役に立っていると感じることで、自分自身も元気になれます。

お会いしたママたちは、みんなキラキラ輝いていました。ママが元気でいることによって、子どもも成長できるんですね。
立川にもっともっと輝く市民が増えるように、みなさまのご協力をお願いいたします。

tytto　cafe（テュットカフェ）
URL：http://ameblo.jp/tyttocafe
E-Mail：tyttocafe@yahoo.co.jp
7月は12日(木)11:00～、24日(火)11:00～
たまがわ・みらいパークにて開催!!

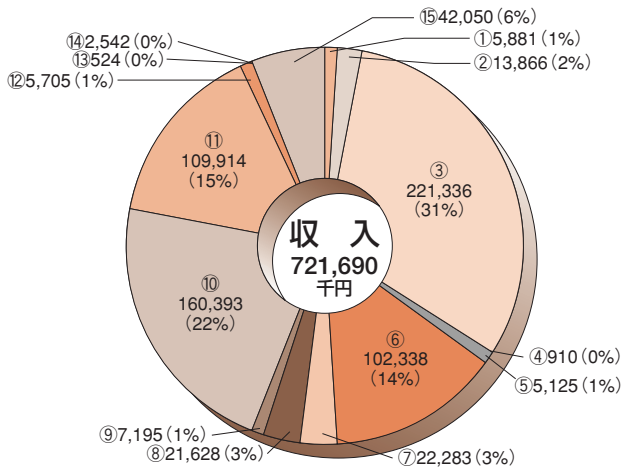
市内にはtytto cafe以外にも、子育てサロンや高齢者向けのサロンが約90団体あります。関心のある方は、市民活動センターたちかわまでお問合せください。

2

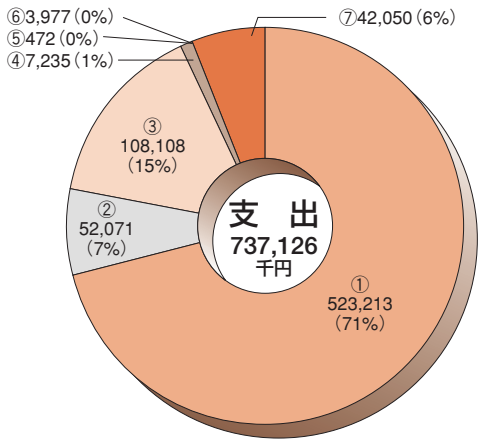
平成23年度　事業報告

平成23年度の事業報告及び収支決算報告が、去る5月22日の理事会、29日の評議員会にて承認されました。ここでは各事業ごとに、昨年度の事業報告を行います。

平成23年度決算　一般会計〈単位:千円〉　※経常活動経費のみ



①会費収入
②寄附金収入
③立川市補助金収入
④助成金収入
⑤東京都受託金収入
⑥立川市受託金収入
⑦東社協受託金収入
⑧事業収入
⑨共同募金配分金収入
⑩介護保険収入
⑪自立支援収入
⑫雑収入
⑬受取利息配当金収入
⑭会計単位間繰入金収入
⑮経理区分間繰入金収入



①人件費支出
②事務費支出
③事業費支出
④共同募金配分金支出
⑤分担金支出
⑥助成金支出
⑦経理区分間繰入金支出

■事業報告の概要

平成２３年３月１１日に発生した東日本大震災から、１年余りが経過しました。改めて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

この未曾有の災害に対し、本会では義援金の募集、救援物資の受付、整理等のボランティアコーディネート、被災地の災害ボランティアセンターの運営支援、市内へ避難されてきた方々への孤立化防止、緊急小口資金の貸付などを関係機関と協働して行ってきました。一日も早い被災地の復興、被災者の皆さまの生活再建を祈ってやみません。

平成２３年度は、こうした災害復興支援とあわせて、「誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち立川」の実現を標榜した、第３次立川あいあいプラン２１の推進２年目として、計画された事業を着実に推進してきました。近隣関係の希薄化や経済不況なども続きましたが、会員数も若干増加し、本会や地域福祉の推進に参画した市民も増加しています。

また、平成23年度末に市民の孤立死という悲痛な事案が連続して発生しました。本会では、地域自治会や民生委員児童委員、老人クラブ、行政等との連携を改めて強化するとともに、こうした事案の再発防止に今後も努めていく所存です。

以下、平成23年度の事業計画に掲げた重点推進事項の推進状況や各事業について報告します。

■重点推進事項の推進について

1、人と人とのつながりづくりの促進

立川市の福祉2圏域に配置した、地域福祉コーディネーターや市民活動センターたちかわを中心に、地域懇談会や支え合いサロン数の増加を図るとともに、ボランティア・ＮＰＯ活動に関する相談対応などにより、人と人とのつながりづくりを促進しました。

2、市民参画による権利擁護の推進

地域あんしんセンターたちかわを運営し、成年後見制度における第三者後見人等連絡会の開催や本会が行う法人後見活動の一層の充実を目的とした「後見支援員」の養成を開始して、市民参画による権利擁護の推進を図りました。

3、関係機関とのネットワークによる地域包括ケアの推進

基幹型地域包括支援センターを運営し、地域ケア会議や業務別連絡会、各種研修会などを開催し、福祉、保健、医療機関のネットワークを強化するとともに、虐待等、援助困難ケースへの関係機関との共同対応などを通じて、地域包括ケアの推進を図りました。

4、市民の生活安定化対策の強化

長引く経済不況や雇用の悪化などから、職や住居を失う市民や子の学費の捻出が困難な市民、日々の生活に困窮する市民に対して、生活福祉資金や住宅手当等、各種貸付事業や緊急援護を行い、市民の生活安定に寄与しました。

5、障害者の地域生活支援の充実

医療的ケアを必要とする市民の日中活動を支援する生活介護事業所の充実や、Cafe はぁもにぃ♪による就労支援などにより、障害者の地域生活支援の充実を図りました。

6、地域におけるセーフティネット機能の充実と経営基盤の強化

地域あんしんセンターたちかわ、基幹型地域包括支援センターの運営や介護保険事業、障害者自立支援事業の経営などを通じて、地域におけるセーフティネット機能の充実や経営基盤の強化を図るとともに、事業所運営や各種事業の実施にあたっては、法令遵守、利用者本位などを徹底しました。

総務係

ご参加・ご協力ありがとうございました

平成 23 年度も多くの方々に、会員として社協活動に参加・協力をいただきました。この場で改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

社協会員

たちかわ社協は、活動に賛同してくださる市民の皆さまや地域の施設・団体、企業などの方々に、会員となっていただき、運営のサポートをしていただいています。

会費の使途　●広報誌「あいあい通信」の発行
●支えあいサロン、市民活動団体への助成など

正　会　員	8,450　人
賛助会員	568　人
特別会員	53　人
団体会員	97　団体
準　会　員	412　人
合　　計	9,580　件
	5,881,050　円

ご寄附

立川市内の福祉推進のために、さまざまな方々より、多くのご寄附をいただきました。　**114 件　13,866,255 円**

共同募金運動

共同募金運動として、10 月には「赤い羽根募金」、12 月には「歳末たすけあい募金」運動を展開しています。皆さまからご協力いただいた募金は市内の福祉団体や本会の地域福祉活動費として、東京都共同募金会より配分されます。

■赤い羽根共同募金■
協力自治会 149 件／協力団体・個人 7 件　　**募金額 4,830,772 円**
23 年度配分金（1,159,000 円）の使途
●ボランティアルームしばざきの運営
●市民活動センター機材貸出事業　など

■歳末たすけあい運動募金■
協力自治会 143 件／協力団体・個人 16 件　　**募金額 6,703,617 円**
23 年度配分金（6,036,242 円）の使途
●専門相談事業　●市民活動センター通信の発行
●心身障害者スポーツ大会　など

助成事業

会費や寄附金等を財源として、地域自治会や市民活動団体等を対象に、活動費等の助成を行いました。

地域福祉活動費助成	3 団体	810,000 円
地域福祉活動費助成●自治会	77 団体	787,640 円
市民活動助成●ファーストステップ助成	7 団体	350,000 円
市民活動助成●事業費等助成	12 団体	600,000 円

市民活動センターたちかわ

“市民社会を拓く”を使命として、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターとして、市民参画の運営委員会により、運営を行っています。

地域福祉コーディネーターの活動

第4地区（栄町･若葉町）と第6地区（上砂町・一番町・西砂町）に地域福祉コーディネーターを配置し、自治会･民生委員･地域包括支援センター等と連携しながら、地域課題の解決や予防を重視した活動を行いました。

各種相談の受付・対応	821件
連絡調整･普及･ヒアリングなど	1,646件
講演会・学習会等の開催	17回
地域懇談会等の開催協力	179回
広報活動（まちねっとの発行）	8回

地域懇談会等の開催・協力

地域課題の把握やその解決策の検討などを目的に、地域での住民懇談会等や防災をテーマにしたまち歩きなどを行いました。また「障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会」とも協働して地域懇談会を開催しました。※回数は役員会等も含む

富士見･柴崎町地区	3回	89人
錦・羽衣町地区	8回	132人
高松・曙・緑町地区	5回	67人
栄・若葉町地区	111回	1,026人
幸･柏･泉･砂川町地区	18回	207人
上砂･一番･西砂町地区	81回	946人

相談・登録グループ

ボランティア活動、ＮＰＯ活動などに関する相談を受付け、市民のボランティア活動への参加や課題解決などを図るコーディネートを行いました。登録団体については、施設利用や情報の周知などの支援を行いました。

市民活動等に関する相談	2,265件
登録団体	158団体

支えあいサロン、たすけあいグループ

高齢者や子育て中の親などが、家庭や地域の中で孤立した生活を送ることがないよう、交流の場としての支えあいサロン活動や、各種の見守り、たすけあい活動、居場所づくり等の組織化を支援しました。

支えあいサロン登録数	90団体
たすけあい事業・グループの立ち上げ	13カ所
地域の居場所づくり	3カ所
自助グループの立ち上げ	1カ所

講座・体験プログラム・協働事業

活動のきっかけづくりに関する講座や、体験プログラムなどを実施しました。

講座等	市民活動団体向け実務講座（会計･労務など）	3回/49人
	NPO法人設立ガイダンス	3回/34人
	おもしろボランティア大学	3回/48人
体験	夏!体験ボランティア（107プログラム）	161人
協働事業	ふれあいミュージックフェスティバル	1,276人
	企業の社会貢献活動支援	6社

小中学校介助員事業の充実

市立小中学校の通常学級において、学校生活に支援が必要な子どもへの、移動にかかわる介助などを行う介助員事業が円滑に進むように、コーディネートを行いました。

対象校	10校
対象児童・生徒	14名
協力事業者数	6事業者
会議・研修等の開催	60回

地域あんしんセンターたちかわ

福祉サービスの利用や成年後見制度などに関する総合相談の受付を行うとともに、社協あいあいステーションにて、成年後見制度および相続に関する専門相談を行っています。

■総合相談　198件（初期相談）　■専門相談　38件

日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある市民が安心して自分らしく暮らせるよう、福祉サービスの利用支援や日常的な金銭管理サービス、重要な書類等の預かりサービスを行っています。　■利用者数　78人

成年後見制度

立川市内の成年後見制度推進機関として、成年後見に関する相談対応や出前講座・講演会を実施し、制度普及に努めています。また親族や他に適切な後見人等がいない市民に対し、法人として後見人となり支援をしています。

後見等受任件数　■後見 18件　■保佐 2件　■補助 2件

後見支援員の養成

市民参画による権利擁護を推進するため、法人後見受任ケースを支援し、地域で支える役割を担う「後見支援員」の養成を行いました。

■基調講演 31人　■講座 7回／21人　■支援員養成 6人

ふじみ地域包括支援センター（基幹センター）

介護が必要な方やご家族を支援する地域の総合相談窓口です。立川市全域での関係機関間のネットワーク構築や高齢者虐待の防止・対応などの権利擁護に関する相談対応、地域での予防事業なども行っています。

総合相談支援

市民や関係機関・団体とのネットワークに基づいて地域の実態把握を行いながら、市民のニーズに対する総合相談支援を実施しました。

総合相談･支援	4,008件
実態把握件数	670件
苦情受付件数	12件
申請受付･代行件数	1,088件

介護予防の取り組み

地域における介護予防の取り組みを進めるため、地域の住民や団体と協働し、介護予防教室、介護者のつどい、認知症サポーター養成講座などを開催しました。

ケアマネジメント支援

立川市で活動している介護支援専門員（ケアマネジャー）や介護サービス事業所の活動を支援として、地域ケア会議、各種連絡会、研修会などを開催しました。

介護保険事業

市民の皆さまに質の高い介護保険サービスを提供するとともに、社協組織内の連携により、包括的な支援を行っています。

居宅介護支援事業

介護サービス計画（ケアプラン）等を作成し、市民の在宅介護支援・相談対応等を実施しています。

■介護サービス計画作成件数　1,484件
■予防支援計画作成件数　220件　■要介護認定調査　29件

ホームヘルプサービス

介護保険制度、障害者自立支援制度などに基づき、介護が必要になった方に、ホームヘルパーが介護や家事をサポートしています。

■訪問介護●延べ利用件数 906件
■介護予防訪問介護●延べ利用件数 510件
■自立支援ホームヘルプサービス

●居宅介護	○身体障害者支援	延べ利用件数	161件
	○精神障害者支援	延べ利用件数	120件
●重度訪問介護		延べ利用件数	13件
●移動支援	○身体障害者支援	延べ利用件数	6件
	○知的障害者支援	延べ利用件数	21件

デイサービスセンター

要支援、要介護認定を受けた高齢の方が通所し、機能訓練や文化的活動を行うサービスを提供しています。

■通所介護サービス　●延べ利用件数 4,140件
■介護予防通所介護サービス　●延べ利用件数　1,005件
■地域密着型認知症対応型通所介護サービス（要介護）
●延べ利用件数 1,724件

生活介護支援事業

障害者自立支援法による施設で、地域で就労などの機会を得にくい重度障害の方々の支援事業所です。機能訓練・文化活動・日常生活訓練などを行っています。

■身体障害者デイルーム　延べ利用件数　4,140件
■知的障害者デイルーム　延べ利用件数　4,512件

福祉作業所

心身に障害があり、就労が困難な方々が授産作業を行い、工賃を得る施設です。

■栄福祉作業所　●在籍者数 24人
■富士見福祉作業所　●在籍者数　9人
■Café はぁもにぃ♪　●在籍者数　3人　●平均売上 810,322円／月

社協あいあいステーション

伊勢丹立川店6階に、誰もが身近なところで気軽に相談できる窓口として設置しています。掲載した事業のほか、認知症サポーター養成講座などのイベントも実施しています。

総合相談

総合相談窓口として、福祉や介護、市民活動等についての相談を実施しました。

■相談件数　648件

手づくりの店

市内の小規模福祉作業所の利用者やシルバー人材センター会員の手づくり作品を販売しています。

■参加団体　10団体
■売上額　2,078,640円（月平均 173,220円）

専門相談事業

あいあいステーションおよび総合福祉センターにおいて、各種専門相談事業を開設。あいあいステーションでの専門相談プログラムは、土・日・祝日でも開設しているのが大きな特徴です。

アルコール相談	4件	高齢者福祉相談	3件
ふれあい相談	16件	行政手続相談	7件
法律相談	111件	相続相談	38件
税金相談	18件	福祉のしごと相談	14件
年金相談	11件	合計	222件

広報活動

地域福祉の普及・宣伝や、市民活動団体等への情報提供などを目的として、広報誌あいあい通信を発行しています。なお、市民活動センターたちかわ通信は、あいあい通信発行月には、その通信にはさみ込んで発行しています。また、市内小中学校向けに特別号も発行しました。

あいあい通信	5回	毎号	78,000部
市民活動センターたちかわ通信	12回	年間	419,200部
市民活動センターたちかわ通信・学校版	3回	年間	39,000部

資金の貸付など

生活福祉資金による学費の貸付や、離職に伴い生活が困難な方を対象とした各種貸付・相談を行いました。また、東日本大震災の避難者の方への貸付なども実施しました。

種別	相談	貸付件数・金額	
生活福祉資金（緊急小口資金等を含む）	745件	149件	70,950,000円
総合支援資金	217件	43件	25,627,181円
臨時特例つなぎ資金	90件	2件	200,000円
生活復興支援資金	21件	1件	1,200,000円
受験生チャレンジ支援貸付事業	577件	182件	22,791,340円
住宅手当（給付事業）	1,018件	59件	単身53,700円 複数69,800円

新しい理事・評議員のお知らせ

今後とも、よろしくお願いいたします。

理事
大村　洋永（立川市老人福祉施設会）
佐橋　恭子（立川市）
任期／平成24年5月29日
～平成25年5月30日

評議員
北川　亘（立川市）
任期／平成24年5月22日
～平成25年5月17日

退任理事・評議員のお知らせ

長い間、ありがとうございました。

理事
滝島　茂男
中村　忠

評議員
浦野　日出男

元気人

情報発信で地域の点を結ぶきっかけを作りたい

結

齋藤　久未（ひさみ）さん●栄町

●現在一人三役＋＋で大活躍中

立川周辺を視聴エリアとするマイテレビ。みなさんは見たことがありますか？今回の元気人は、午後６時からのデイリーニュースで、毎週水曜日にキャスターとして活躍している、マイテレビ制作部の齋藤久未さんです。テレビで顔をお見かけした人も多いのではないでしょうか。

キャスターが本業かと思いきや、お仕事は現場取材がメイン。取材現場の映像収録から編集、放送原稿執筆まで、一人ですべてをこなしています。「制作部の中でも取材して書いて、話すことまでするのは私だけです」と、笑顔。取材者が「スーパーウーマンですね」と水を向けると、やんわりと否定されました。

●学生のころから放送の仕事をしてみたかった

大学での専攻が芸術学部放送学科であり、学生時代には文章を書くことを学び、声の仕事に興味があった齋藤さん。朗読サークルに所属し、舞台発表などを行っていました。中でもこの仕事に就くきっかけとなったのは、高校生のとき。「私のクラスにやってきた教育実習生が、特にとりえがなかった私の教科書の音読を褒めてくれました。そのことがとても嬉しくて、アナウンサーを目指そうと思いました。」

また高校生のときはこんなことも。「阪神・淡路大震災のニュースで記者が、自分が着用している白衣に被災者の思いを書いてもらって、色んな避難所を回っている映像を見ました。記者が取材を通して被災者の間のコミュニケーションの一端を担っている姿を見て、私もこういう仕事をしたいと思いました」。

●メディアを通して地域を元気にしたい

地域のネタを集めながら市内を走り回っている齋藤さんの情熱の源は？「地域で頑張っている人や輝いている人を紹介することで、地域を元気にしたいと考えています。情報を発信することで、地域に点在する様々な人や物、活動をつなぐことや、ある情報をきっかけにそれを知った人が何かをするきっかけになったら嬉しいなと思っています」。

●地域の一員として小さな出来事も丹念に！

これまでの取材を通じて学んだことは、たくさんの人々が地域の中の様々な分野で地道な活動をされていること。特に印象に残っている取材は、ホタルの保護活動に取り組む人たちのことでした。清流を取り戻すためにホタルの復活活動に取り組み、それを小学校の授業で子どもたちに教え、子どもたちと一緒に取り組んでいました。地域の人との交流や、子どもたちだけでなく保護者にも活動の大切さを知ってもらえる機会となり、とても印象に残っているそうです。その他にも、食の安全をテーマにしっかりとしたポリシーを持って農業に取り組んでおられる農家の方々、伝統文化継承に熱心に取り組んでいる人々…。青少年のスポーツ育成や、クラブ活動の支援など思いめぐらすと枚挙にいとまがありません。

「先日の立川マラソンでは、マイテレビとしてブースを出したり、社員が出場したりという形で参加をしました。地域の方に、マイテレビも地域の一員として見てもらえたら嬉しいなと思います」。個人としても会社としても、様々な挑戦をされています。

●これから取り組んでみたいこと

「今まで通り、地域が元気になる情報発信を更に進めながら、昨今関心が高まっている防災、減災に視点を置いた取材も取りあげていきたいと考えています」。災害時には、市民が必要な情報を迅速に発信する大切さを、昨年の東日本大震災から学んだそうです。また個人的には、食や料理にも興味があるし、今の仕事の延長線上にある子どもへの読み聞かせボランティアもやってみたいとおっしゃっていました。

後日、取材者の水曜日午後６時のデイリーニュースを見た感想であるが、静かな語り口の奥に彼女自身の手で作り上げたプログラムが蓄積されていることを思い知った次第である。

（岡野尚一）

◆マイテレビ◆

立川市、昭島市、国立市、東大和市、武蔵村山市にサービスを提供するケーブルテレビ局。

齋藤さんが出演する「デイリーニュース・マイテレビ」は、月曜日～金曜日、午後6時～6時15分放映中(初回放送)。

地域の方がゲストで出演することも!

立川市栄町6-1-1
立飛ビル6号館別館
TEL：042-511-8539
URL：
http://jcntv.jp/index.php

Quality of Time＊ボランティア募集

■高齢者デイサービス＊ボランティア大募集!（介護保険の通所施設）

要介護、要支援となって外出の機会が少ない高齢者の方に、センターで一日を楽しく過ごしていただく事業をしています。このたび、サービス利用時間枠を拡大するに当たり、合言葉「Quality of Time!」で充実した活動時間を目指して応援してくださる方を大募集します。主婦の方、学生さん（高校生も可）、数人のグループでもＯＫです。

活動の時間帯：①１０時～１２時、②１５時～１７時
※どちらも１時間程度で応相談。
活動の頻度：個別事情に合わせます。
（毎週・隔週の固定曜日、月1回、その他。）
募集の種類：
●手芸（縫い物等の仕上げをお手伝い）　●俳句・川柳
●カラオケ（一緒に盛り上がってくれる人）　●話し相手・お茶出し・洗い物
●麻雀・囲碁・将棋など（お相手）　●園芸
●初級パソコン（メールや写真取込のお手伝い）
●お花・お茶　●その他

申込み・問合せ：社協デイサービスセンター事務局
☎042-540-0821　丸山

立川市社会福祉協議会 栄・富士見福祉作業所
夏まつりを開催します

今回で１１回目となる福祉作業所夏まつり。今年も地域の皆様のご協力により開催いたします。第八小学校の金管バンドや市民の方々によるバンド演奏といった催しの他に、焼きそばなどの屋台やゲームコーナーなどもございます。作業所の利用者と地域の方々との手づくり感あふれるお祭です。みなさまのご来場をお待ちしています。

日　時：平成24年7月28日(土)　午前11時～午後2時
（荒天時中止の場合あり）
場　所：栄福祉作業所（立川市栄町5-38-4）
問合せ：栄福祉作業所
☎042-536-0549

言葉にかえて（寄付者名簿）

平成24年4月1日～5月31日　総額2,300,241円（敬称略）

日付	氏名・名称	住所	金額
4/2	青木喜作	砂川町	101,000
2	匿名		6,545
10	匿名		5,000
10	匿名		162
12	磯野俊雄	柴崎町	10,024
16	矢嶋武夫	柏　町	5,000
16	立川陶芸クラブ		8,050
16	立川陶彩会		4,950
17	青山さおり	幸　町	10,000
26	第5地区民生・児童委員協議会		1,402
27	第6地区民生・児童委員協議会		798
27	第1地区民生・児童委員協議会		1,109

日付	氏名・名称	住所	金額
5/1	匿名		10,000
10	匿名		5,569
11	第4地区民生・児童委員協議会		1,271
14	磯野俊雄	柴崎町	8,412
16	匿名		5,000
21	こぶし会館管理運営委員会		58,701
23	第6地区民生・児童委員協議会		775
24	第5地区民生・児童委員協議会		1,444
25	第4地区民生・児童委員協議会		422
24	株式会社 長井工務店		2,000,000
29	八舞て会 社会福祉チャリティー公演舞踊まつり		50,000
30	第3地区民生・児童委員協議会		4,607

平成 24 年度 立川市社会福祉協議会団体会員一覧

ご加入いただき、ありがとうございます。

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日現在）

団体・企業名			
地域デイサービス　テイクオフ	地域デイサービス　テイクオフ２	芝建築設計事務所	東京立川断酒新生会
立川市聴覚障害者協会	八舞て会	有限会社　金子組	立川親と子のよい映画をみる会
NPO法人　こらそん	ボランティアグループ木苺	立川市赤十字奉仕団	立川市婦人団体連絡協議会
パソコン相談員研究会	NPO法人　グループこまくさ		

東日本大震災義援金

東日本大震災義援金にご協力いただきましてありがとうございました。
本会に集められました義援金は、東京都共同募金会を通じて中央共同募金会へ送らせていただきます。

◆義援金を寄附された方々【平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日／順不同・敬称略】

立川商工会議所はるうらら・桜ウォーキング／立川一中第11期生同期会一同／町田　佳子／
立川市社会福祉協議会総務係募金箱・市民活動センター募金箱・ホームヘルプサービス募金箱・あいあいステーション募金箱にご寄附をいただいた方々

募金総額　270,531円

なお、中央共同募金会・日本赤十字社ともに義援金は、平成24年9月30日まで受付期間を延長しています。引き続き、みなさまのご協力をお願いいたします。

■中央共同募金会　http://www.akaihane.or.jp/
■日本赤十字社　http://www.jrc.or.jp/

新しい職員が入職しました

NEW FACE

金森　研治
（カナモリ　ケンジ）
◆通所福祉係

今年度5月より、生活介護事業所・マンボウに配属されました、金森と申します。
まだ不慣れなところがあり、皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、努力していきますのでよろしくお願いします。

立川市社会福祉協議会は防災・災害対応活動にも積極的に取り組みます！

社会福祉協議会は日々、ボランティア・市民活動や、小地域福祉活動を推進しています。全ての区市町村単位で設置されているため、そのネットワークは全国に広がっています。阪神・淡路大震災以降、災害ボランティアコーディネーターの派遣や、被災地での災害ボランティアセンターの設置・運営を担っています。

今年4月、東京都の防災会議で、「首都直下地震等による東京の被害想定」が報告され、立川でも災害が発生する危険が高まっています。立川市社会福祉協議会では、今年度の重点推進事項に震災対策の強化を掲げ、以下の事業に取り組みます。是非ご参加ください。

地域コミュニティ活性化シンポジウム

「地域の絆を深める防災まちづくり」
～首都直下型地震の新しい想定と立川での備え～

東日本大震災により、日本全国で防災活動やボランティア活動が活性化しています。一方で、地域住民の日頃からの繋がりや関係性が希薄化しているのも事実です。災害発生時には市民、地域団体、NPOなど地域に関わる様々な活動が命を救います。

それらの活動を支える人材の育成及び活動参加へのきっかけづくりとして、地域コミュニティの活性化を図るべくシンポジウムを開催します。

- **日 時**：平成24年8月11日（土）　13:00～16:00
- **場 所**：トヨタドライビングスクール東京 ホール（定員150名 申込み順）立川市羽衣町1-3-4
  車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
- **プログラム**：
  （1）基調講演　明治大学大学院特任教授　中林一樹氏
  （2）事例発表
  ①国分寺市光町北部自治会防災部長　久松信睦氏
  ②災害ボランティアセンター立ち上げ支援経験者　高山和久氏
  ③立川市災害ボランティアネット　矢野和孝氏
  （3）パネルディスカッション
- **主 催**：立川市、立川市社会福祉協議会
- **協 力**：立川市災害ボランティアネット
- **要申込み**：市民活動センターたちかわ
  ☎042-529-8323

災害ボランティアリーダー養成講座

立川での災害に備えるため、災害対応に必要なスキルを身に着ける講座です。

項目	日時	内容	講師など
1、基調講演	9月15日（土）13時～16時	①防災と地域のつながり　「東日本大震災から問われる私たちの防災意識」	東京ボランティア市民活動センター所長・東日本大震災支援ネットワーク共同代表／山崎美貴子氏
		②立川市災害対策基本施策	立川市市民生活部防災課
2、防災倉庫点検と炊出し訓練	9月29日（土）13時～16時	③市内の防災倉庫の中のものを使った習熟訓練	立川市市民生活部防災課
		④炊き出し訓練・防災倉庫にあるもので炊き出し訓練、炊き出し釜セットアップ訓練	東京災害ボランティアネットワーク加盟団体 & 立川市災害ボランティアネット
3、防災まち歩き	10月13日（土）9時半～17時	⑤防災まち歩きとDIG（市民向け図上訓練）	富士常葉大学助教授／小村武史氏
4、救　護①	10月27日（土）13時～17時	⑥スタートトリアージ（災害時に緊急搬送する順番を決める訓練で、医師も救急隊もいない災害時に市民ですべき救出方法を学ぶ）	NPO法人 危機管理対策機構事務局長／細坪信二氏
5、シミュレーション	11月10日（土）13時～17時	⑦災害時ボランティアセンター立ち上げ訓練	シャンティ国際ボランティアの会／白鳥孝太氏 & 立川社協
6、救　護②	12月2日（日）13時～17時	⑧応急救護（普通救命技能資格講習を受講）	東京防災救急協会
7、『要援護者対策』&『立川での活動』&『まとめ』	12月15日（土）13時～16時	⑨要援護者課題について（専門分野である要援護者から見た災害対策を学ぶ） ・立災ボ～立川における活動について ・グループディスカッション	社会福祉法人幹福祉会／大里宣之氏 立川市災害ボランティアネット事務局長／矢野和孝氏

- 会　　場：立川市内公共施設を予定
- 応募資格：立川市在住・在勤・在学で7日間全講座を受講可能な方
- 定　　員：40名
- 受 講 料：3,700円（普通救命受講料1,400円と炊出し食材費300円を含む）
- 主　　催：立川市災害ボランティアネット、立川市社会福祉協議会、幹福祉会
- 申込み・問合せ：市民活動センターたちかわ　☎042-529-8323

※この講座は立川市協働のまちづくり推進事業補助金助成事業です。

市民活動センターたちかわ通信

情報コーナー

情報コーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を掲載しています。掲載されている情報に関しては直接団体へお問合せください。また、このコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は市民活動センターたちかわまでご連絡ください。

市民活動センターたちかわからのお知らせ

夏！体験ボランティア 2012 参加者募集 !!

■夏！体験ボランティアとは

7月から8月の夏休み期間を利用して、ボランティア活動を体験するプログラムです。高齢者施設でお年寄りの話し相手や納涼祭のお手伝いをしたり、障害のある人とレクリエーションを楽しんだり、保育園や子ども達が利用できる施設で一緒に遊んだりと様々なプログラムを用意しています。

■参加対象と参加費

市内または近隣に在住・在勤・在学の中学生以上。参加費は 500 円（資料代など）です。
※一部小学生の受け入れも行っています。

■参加方法

1.「活動先一覧」を受け取る
市民活動センターたちかわ窓口または伊勢丹立川店6階あいあいステーションにご来所いただくか、80円切手を同封の上、住所・氏名・電話番号を明記して市民活動センターたちかわへ郵送にてお送りいただき資料請求してください。

2.希望する活動を選んで「参加申込書」を書く
活動先一覧表からプログラムを選んで、参加申込書に必要事項をご記入ください。高校生以下の方は保護者の同意書が必要です。

3.窓口にて申込み　～7月12日（木）まで
必ずご本人が「参加申込書」を市民活動センターたちかわ窓口までご持参ください。ご希望をもとに受け入れ施設や日程の調整を行います。※7月12日以降もプログラムによっては申込みできます。ご不明な点があれば市民活動センターたちかわへご連絡ください。

NPO 法人設立ガイダンス

NPO法人の設立に関心のある方。NPO法人ってなんだろうという方などを対象とした入門講座です。NPO の意味や法人化の意義、手続きの流れなどの基本的な説明をします。

日　時：7月27日（金）　19:00～21:00
場　所：立川市総合福祉センター2階　視聴覚室
参加費：500円
定　員：20名（申込み順）
申込み：市民活動センターたちかわへ

第 32 回おもしろボランティア大学「支えあいサロン講座」

～みんなで「孤立」を防止しよう～

支えあいサロンとは、「子育ての悩みを共有したり、情報交換をしたい」「閉じこもりがちの高齢者を外に誘いたい」という方が、ご近所で集まっておしゃべりや趣味の活動をするところです。

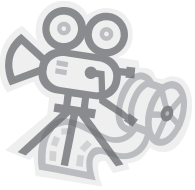
立川市内で活動している様々なサロンの活動を紹介しますので、実際にどのような形でサロンが行われているのかをご覧ください。当日は、実際のサロン活動をされている方にもお話しを聞くことのできる時間があります。

日　時：7月25日（水）
10:00～12:00
場　所：羽衣中央会館　第2学習室
（立川市羽衣町2-26-7）
参加費：無料
定　員：30名（申込み順）
申込み：市民活動センターたちかわへ
（担当：丸山・杉本）

連絡先
掲載記事に関するお問合せは・・・
社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
〒190-0013　立川市富士見町2-36-47
☎042-529-8323／Fax:042-548-1724
✉ aiaivc@whi.m-net.ne.jp
U R L：http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/
開所日：(月)～(金)8:30～19:00／(土)8:30～17:00／日･祝祭日はお休みです

イベント・講習・講座

■キネマたちかわ無料!上映会



宇野重吉・音羽信子出演、新藤兼人監督作品「第五福竜丸」（1959年製作）の無料上映会を行います。

日　時：7月10日（火）　10:00～（9:30開場）
場　所：西砂学習館　視聴覚室（立川市西砂町6-12-10）
参加費：無料
申込み：直接会場へお越しください。
問合せ：キネマたちかわ　　☎&Fax：042-563-1015（古橋さん）

■錦学習館地域活性化講座　子育て講座PART1
～親子でパステルを楽しみながら子育てのストレスをマネジメント～

ほっと心が休まるようなパステル和（なごみ）アートを、親子で作ってみませんか？どなたでも簡単に、短時間で素敵な作品が仕上がります。また親向け講座では、子育て中のストレスの乗り越え方を一緒に考えます。

日　時：7月18日（水）、8月4日（土）、8月22日（水）　各日とも10:00～12:00
場　所：錦学習館（立川市錦町3-12-25）
内　容：7月18日と8月22日は「親子で描くパステル画」
8月4日は『親向け講座「子育てのストレスをマネジメントしよう」』
参加費：300円（8/4は無料）
定　員：7月18日と8月22日は親子15組、
8月4日は30人（各回電話で申込み制、申込み順）
各回保育付　1歳～学齢前　おやつ代100円
申込み：6月26日から電話受付開始
問合せ：立川市錦学習館　　☎042-527-6743（俣本さん）

■外国人のための無料専門家相談会を開催します

ビザ・在留資格・社会保険・労働・教育・生活などについて、行政書士・弁護士・教育相談員などの専門家が無料で相談に応じます。中国語、英語、ハングル、タガログ語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語の通訳ボランティアが通訳をします。

日　時：7月7日（土）　13:00～15:30（受付は15:00まで）
場　所：女性総合センター・アイム　5階（立川市曙町2-36-2）
申込み：直接会場へお越しください。※保育あり
問合せ：NPO法人たちかわ多文化共生センター
☎：042-527-0310

■東京立川断酒新生会「第13回勉強会」

私たちの周りには、アルコール問題で悩んでいる方々が沢山います。アルコールに溺れて苦しんでいる本人、巻き込まれて泣いている家族があります。アルコール依存症は、家族ぐるみ（共依存）の病気です。苦労しながら回復への道を歩んでいる方々の体験談、長年医療に携わってきた専門家の講演を聞き、いまなお社会にある偏見から正しい知識を学び、一人でも多くの立ち直りと、共に励まし合い明るい笑顔の日々を迎えられるように、皆様と勉強したいと思います。

日　時：9月9日（日）　13:30～16:30
場　所：柴崎学習館　3階第3教室（立川市柴崎町1-1-43）
内　容：「アルコール依存症って？」ー隠されているアルコール依存症ー
講　師：三船英男氏（三船クリニック院長）
参加費：無料
問合せ：東京立川断酒新生会
☎&Fax：042-536-1904（岩本さん）

■スマイル農園特別企画「作って撮ろう　ピンホールカメラ」

ピンホールカメラを作成し、撮影、プリントします。小学生の夏休みの自由研究にピッタリ!!写真の原理に興味のある方、是非参加してみませんか?
※作ったカメラは持って帰れます。

日　時：8月5日（日）　9:00～12:30
場　所：スマイルキッチン（立川市幸町5－64）
多摩都市モノレール「砂川七番駅」徒歩7分
講　師：写真家　富澤享氏
参加費：3,000円（カメラの作成や現像などにかかる材料費代）
持ち物：時計、ハサミ、定規（30cm）、筆記用具、カッター、タオル、
エプロン or 汚れてもいい服
対　象：小学校4年生以上
定　員：18名　申込み順
締切り：7月31日（火）まで
申込み：スマイル農園（豊泉さん）
☎042 - 534 - 7350
✉ yutaka3@fancy.ocn.ne.jp
URL　http://smilenouen.web.fc2.com/sub1.html

ひと・モノ・募集

■バンド体操のお誘い

エムズスタイルは、健康で生涯自立できる体力づくりを目指しています。あわせて会員相互の体力向上と親睦を目的として活動しています。

バンドを使い、普段使っていない筋肉をほぐす腹式呼吸によるストレッチ体操。どなたでもできる運動が多く、長く続けられます。

日　時：毎週木曜日　20:00～22:00
場　所：柴崎学習館　3階和室
参加費：入会金1,500円　月謝3,000円
申込み・問合せ：エムズスタイル（川西さん）　☎090-2554-0179

■特別養護老人ホーム内での陶芸ボランティア募集

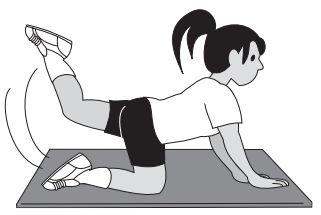
陶芸教室の指導をしていただける方(数名)と、活動を補助していただける(数名)ボランティアさんを募集します。手の不自由な方もいらっしゃいますので、ゆっくりとご指導ください。活動補助の仕事は、利用者の送迎や粘土の準備です。なお、電気窯はホームにあります。詳しくは、お問合せください。

日　時：応相談
場　所：至誠ホーム　2階陶芸室
（立川市錦町6-28-15）
問合せ：社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホーム
（ボランティア担当：寺澤さん）
☎042-527-0035／Fax：042-527-2646
✉ shisei-volunteer@shisei.or.jp

■キューティ・コア会員募集

ストレッチ・筋トレ・有酸素運動を組み合わせた全身運動です。現在、会員を募集しています。

○メタボが気になる方はマットエクササイズ
・砂川学習館（立川市砂川町1-52-7）
日　時：毎週金曜日　10:00～



○腰やヒザの痛い方はチェアーエクササイズ
・こんぴら橋会館（立川市砂川町3-26-1）
日　時：毎週月曜日　10:00～
・西砂学習館（立川市西砂町6-12-10）
日　時：毎週水曜日　13:30～
・西砂会館（立川市西砂町5-11-13）
日　時：毎週金曜日　13:30～

参加費：入会金500円／月会費2,000円
申込み：キューティ・コア
☎042-511-4210（竹原さん）

■おはなしたまごからのお知らせ

○おはなし会

絵本のよみきかせ、すばなし、手あそび、わらべ唄、パネルシアター、紙芝居などの「おはなし会」をやっています。どうぞおいでください。

日　時：毎月第4日曜日　13:30～14:00
場　所：たまがわみらいパーク内　B棟2階ほんの部屋
（立川市富士見町6-46-1　旧多摩川小）
参加費：無料

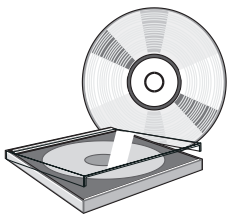
○おはなし会のメンバー募集

たまがわみらいパーク、高松図書館、幸児童館でおはなし会をやっています。いっしょにやって下さる方を募集します。未経験の方もOKです。勉強していきましょう。

問合せ：おはなしたまご
☎090-4205-2196（木谷さん）

■音訳ボランティア募集

視覚障害者の為の録音テープ及び、CDの制作をしています。活動内容は、立川市の委託で、広報・市議会だよりの録音のほか、社協や八王子盲学校、個人からの依頼により録音などしています。音訳の初級講習会終了者、又は音訳経験者を随時募集。



問合せ：立川市朗読サークル「こえ」
☎042-525-2271（荒井さん）

■やわらぎホーム・西立川からのお知らせ

○やわらぎサロン参加者募集

やわらぎサロンは65才以上の立川市・昭島市の方を対象にした交流の場です。
日　時：7月8日（日）　10:30～14:00
（10:15から受付開始　14:00以降は希望者のみ施設案内）
場　所：特定非営利活動法人　ケア・センターやわらぎ
やわらぎホーム・西立川（立川市富士見町2-31-23）
内　容：パン作りとチェアエクササイズ
皆さんで簡単なパン作りと、体操をしませんか？昼食には、バイキングをご用意しています。
参加費：500円（材料代・昼食代）

○ボランティア募集

①秋祭りボランティア

やわらぎホーム・西立川、最大イベント『やわらぎ・秋祭り』を利用者や職員と一緒に盛り上げてくださる方、大募集！当日は、準備や模擬店での販売、利用者のサポート等お願い致します。
日　時：9月8日（土）　　時間は応相談

②園芸ボランティア、大募集！

野菜作りやお花が好きな方・得意な方、ぜひお手伝いいただけませんか？ご都合の良い時に、草引き・水やり等お願い致します。興味のある方、ご協力頂ける方は、お気軽にお電話ください。

申込み・問合せ：特定非営利活動法人　ケア・センターやわらぎ
やわらぎホーム・西立川
☎042-526-2207
（サロン担当/橋本、平方　ボランティア担当/平方、廣岡）

■ファミリー歓迎♪親子で英会話　～宿題はファミリー間で使える日常会話～

月1回、日曜日の午後、講師を招いて楽しく親子の英会話をやっています。講師は、小中学校・高校で英会話を担当している女性講師、帰国子女の講師、ネイティブの男性講師、の3名の中からご都合のつく方に来ていただきます。家族みなさんでの参加を歓迎!気軽にいらしてみてくださいね♪

日　時：7月22日（日）／8月26日（日）／9月23日（日）
10月28日（日）／11月18日（日）／12月2日（日）
平成25年1月27日（日）／2月17日（日）／3月24日（日）
13:00クラス：5歳以下/14:10クラス：10歳前後/15:20クラス：6歳以上
場　所：こぶし会館（立川市幸町5-83-1）
参加費：1家族1,000円
持ち物：上履き、親子とも名札をご用意ください。
申込み：親子で学ぶサークル『ハーモニー』（市原さん）
✉ oyako_de_manabu@yahoo.co.jp
※件名「親子で英会話」とし、希望クラス、親子の氏名、ふりがな（子どもは年齢・性別も）と電話番号を明記して、メールでお申込みください。

■みんなの展示場　中村洋久絵画館からのお知らせ

○「水彩画4人展」

室内で描いた静物画、多摩近郊の風景画や多摩方面の公募展、みんなの展示場のスケッチ大賞に応募した作品など、約50点を展示。展示者 植川佑子・園部麻子・牧徳重・本橋幸二の4人
日　時：7月1日（日）～29日（日）10:00～16:00　土・日祝日開催
（一報いただければ平日観覧可）

○第5回「スケッチ大賞」作品募集！

応募作品の対象は、水彩画、油絵、パステル画、鉛筆画、ペン画、ちぎり絵などあらゆる分野のスケッチ画が、参加対象です。久我修一プロ画家始め10名の審査員で審査、入賞者にはプロ画家サイン入り「賞状」と記念品を授与します。
＜要件＞
大 き さ：F0版又はF1版（約18cm×22cm以内）、裏面に住所、氏名、作品名を記載
参 加 費：1点1,000円。額、マットは貸与1セット100円
締　　切：8月19日（日）　土・日祝日受付（郵送も可）
作品展示：9月1日（土）～30日（日）10:00～16:00 土・日祝日開催

○新たにスタート「新絵手紙教室」生徒募集！

みんなの展示場では、生涯学習の充実を図るため、新たに「9月21日（金）」から「下手でいい」を基本にスタートします。初心者大歓迎、数多くの教室などで活躍中の優秀な講師が、丁寧にお教えします。
日　　時：毎月第三金曜日（継続）13:30～15:30
会　　費：月1,500円　入会金なし
受付期間：7月1日～8月31日 ※申込者には、9月上旬までに詳細な文書通知
講　　師：日野原よしこ氏（あいであーと主幹）
※個人・団体で描いた作品の展示もできます。詳細はお問合せください。

申込み・問合せ：みんなの展示場　中村洋久絵画館（立川市柴崎町2-21-17）
☎&Fax：042-524-4702／✉ h-naka77@zat.att.ne.jp（中村さん）

■シビルからのお知らせ

○おやこでうたうわらべうた

ずいずいずっころばしや、はないちもんめ、こもりうた。わらべうたには、子どもたちが遊びながらうたった唄、大人が子どもにうたって聞かせた唄がたくさんあります。初めてでも、覚えやすくて心地よい唄ばかり。手遊びをしたり季節を感じながら、ゆったりわらべうたの時間を楽しみませんか。大人の方だけの参加も大歓迎です。（対象年齢は、乳児から高齢者まで）
日　時：7月3日（火）　10:00～11:00
場　所：一般社団法人市民の学習・活動・交流センターシビル（立川市柴崎町3-10-4）
参加費：親子で1,000円

○歴史散歩　野川と国分寺崖線を歩く　PART2

野川は、多摩川に北岸から流れ込む支流の川です。国分寺崖線の湧水を集め、国分寺・小金井・三鷹・調布を流れ、二子玉川で多摩川に合流します。水源は、日立中央研究所の大池と言われていますが、ほかにも水源となる湧水はたくさんあります。3月の歴史散歩は、雨のため途中で切り上げましたので、今回は国分寺周辺を歩きます。武蔵国分寺跡で昼食にしますので、軽食をご用意ください。
日　時：7月21日（土）　国分寺駅改札口　10:00集合
参加費：一般1,000円　※3月のPART1に参加された方と高校生500円
申込み：一般社団法人市民の学習・活動・交流センターシビル
☎042-524-9014（河野さん）

■ほっとステーション「コミュニティ広場」からのお知らせ

○大人向け　体操教室

スポーツの苦手な方や、膝・腰の痛い方だれでも安心して楽しめる呼吸法とストレッチです。国分寺市を中心に、ご活躍の岡本公子講師をお招きします。

日　時：7月5日（木）　18:30～19:30
参加費：500円
場　所：さくらんぼ保育園（立川市砂川町2-36-13）

○ベビーマッサージ体験教室

0歳児のお子さん対象のベビーマッサージ教室です。
日　時：7月15日（日）　10:30～11:30　※毎月第三日曜日開催
講　師：池本美和子氏
参加費：無料。バスタオル持参。
場　所：さくらんぼ保育園（立川市砂川町2-36-13）

○楽しいお花炭を焼こう

DAIGOエコロジー村で自然を満喫♪山と川に囲まれて、お花炭焼きの貴重な体験をしませんか?
日　時：7月29日（日）※詳細はお問合せください
場　所：DAIGOエコロジー村（八王子市恩方）

問合せ：さくらんぼ保育園　☎042-537-9440
URL　http://blog.livedoor.jp/sakuranbo9440/

■栄福祉会でのボランティア募集

高次脳機能障害がある方の作業所と、高齢者のデイサービスが一緒になった福祉施設です。現在、デイサービスで健康麻雀の相手と傾聴ボランティアのお手伝いを募集しています。

日　時：平日　9:00～16:00の間で
場　所：栄福祉会（立川市栄町3-2）
問合せ：☎042-540-1033

R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています。

■立川市社会福祉協議会専門相談（無料）

※本会専門相談では守秘義務を徹底しています。安心してご相談ください。
※8月21日(火)、8月28日(火)は伊勢丹立川店休業日のため、相談日の変更があります。ご注意ください。

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
法律全般	毎月 第１・３・４・５土曜日	１３：００～１６：００	司法書士	完全予約制１人45分
法律全般	毎月　第２日曜日		弁護士	完全予約制１人45分
相続	毎月　第２・４火曜日 8月は14日(火)、27日(月)		相続アドバイザー協議会	完全予約制１人50分
税金	偶数月　第３日曜日		税理士	完全予約制１人45分
年金・労働	偶数月　第４日曜日		社会保険労務士	完全予約制１人45分
高齢者福祉相談	偶数月　第１水曜日		介護支援専門員	完全予約制１人60分
行政手続相談	毎月　第３火曜日 8月は20日(月)		行政書士	完全予約制１人60分
福祉のしごと相談	毎月　第１火曜日		キャリア支援専門員	完全予約制１人60分

※同一内容のご相談は年1回とさせていただきます。

上記専門相談のお問い合わせ・ご予約は

相談場所／社協あいあいステーション（伊勢丹立川店６階ハートフルステーション内）
予　約　先／立川市社会福祉協議会　あいあいステーション　☎042-540-7484（10：00～18：00）　※8月中は10：30～18：00

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
成年後見相談	毎月 第２土曜日	13：00～16：00	司法書士 社会福祉士	完全予約制 １人60分

成年後見に関するお問い合わせ・ご予約は

相談場所／社協あいあいステーション
（伊勢丹立川店６階ハートフルステーション内）
予　約　先／立川市社会福祉協議会　地域あんしんセンターたちかわ
☎042-529-8319（8：30～19：00）

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
アルコール相談	毎月 第２・４水曜日	13：00～16：00	東京立川断酒新生会	予約不要 電話も可
ふれあい（心配事など）	毎週　木曜日（祝日休み）	13：00～16：00	民生委員	

相談時間内のみ電話受付も行っています。**相談専用** ☎042-529-8426
相談場所／立川市総合福祉センター

アルコール相談に関するお問い合わせは

☎042-529-8300（8：30～19：00）

しゃきょう箱

この夏、ボランティア活動を考えている方へ

東日本大震災被災地支援活動について

被災地では、復興に向けたボランティア活動が続いています。被災地でのボランティア募集状況や活動内容等は、下記ホームページに詳しく掲載されています。これらの情報をご活用ください。

○東京ボランティア・市民活動センター　http://www.tvac.or.jp/
☎03－3235-1171
○社会福祉法人　全国社会福祉協議会　http://www.shakyo.or.jp/index.htm
☎03-3581-7851

なお、事前にボランティア保険に加入していることが活動の条件になることがあります。加入については、下記の案内を参考にしてください。

ボランティア保険のご案内

ボランティア保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害を補償する保険です。自宅から活動場所までの経路も補償されます。（宿泊を伴う活動については、ボランティア活動を行っている時間のみが保険の対象となります。）

加入の受け付けは、市民活動センターたちかわまたは、伊勢丹立川店6階あいあいステーション窓口にて行っています。

○保険期間
加入手続き完了日の翌日0:00から～平成25年3月31日24:00
※東日本大震災に関する復興支援・被災者ボランティア支援ボランティアについては申込手続きが完了した時点から有効となります。

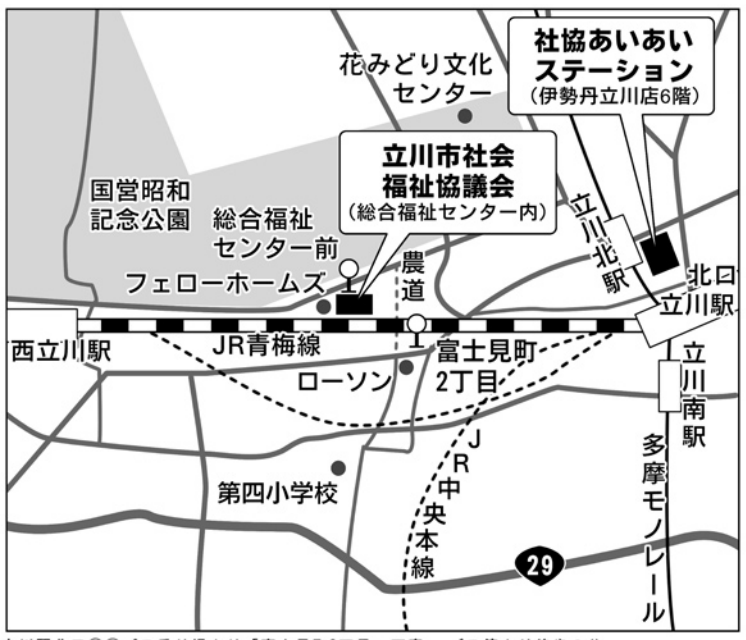
「あいあい通信」をつくりませんか？

社協広報誌『あいあい通信』は企画・編集・構成を、市民である編集委員によって行われています。誌面づくりに興味のある方、一緒につくってみませんか？

取材、執筆、イラスト、地域情報、校正など得意な方、やってみたいと思った方は是非社協までご連絡ください。お待ちしています。

◆問合せ
総務係　☎042-529-8300

社協案内図



●立川駅北口⑩⑪バス乗り場より「富士見町2丁目」下車。バス停より徒歩３分
●立川駅より徒歩１５分　●西立川駅より徒歩８分
●くるりんバス　女性総合センター発　南ルート左回り「総合福祉センター前」下車

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会
〒190-0013　立川市富士見町2-36-47
立川市総合福祉センター内
☎042-529-8300（代表）　**Fax**：042-529-8714
営業時間／月～金８：30～19：00　土８：30～17：00
URL：http://www.tachikawa-shakyo.jp　**E-mail**：aiaics@whi.m-net.ne.jp

■編集後記

◆街の人をピックアップしたものが多くみられるようになりました。あいあい通信の元気人コーナーもそのひとつ。その人の背景にある物語は、勉強になりますね。（晶）

◆今年は収穫体験を始めた。園主からきゅうりが取れますよ、のメールにワクワク出かけていく。旬はおいしい。今年一年楽しめそう。（英）

◆２年間の短い期間でしたが、色々な分野で活躍されている人々にお会いすることが出来て感銘を受けました。編集者各位の益々のご活躍を祈念しております。ありがとうございました。（尚）

次回の発行は、10月1日です。

本紙の内容の一部あるいは全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられています。

印刷：河辺印刷株式会社